

## 令和6年度の主要な事業をお知らせします

今年度の政策的経費を計上した一般会計補正予算(第1号)が、6月の第2回議会定例会において可決されました。今年度の一般会計予算の総額は、当初予算と合わせて45億7,291万円となりました。

新たに予算化した事業のほかゼロ予算事業も合わせ、今年度の主要な事業が決まりましたので、主なものをお知らせします。

### ◆対話によるまちづくり

#### ■まちづくり地区懇談会(ゼロ予算事業)

町民のみなさんの声を町政に反映するため、町長が各行政区を訪問し、懇談会を開催します。まちづくりに対する前向きな意見交換を行い、きめ細やかな行政サービスに生かしていきます。



#### ■役場庁舎への総合案内設置(ゼロ予算事業)

いつでもだれでも行きやすい、相談しやすい役場を目指して、6月から12月まで試験的に庁舎入口に役場職員を配置しています。



### ◆にぎわいの創出・移住定住促進

#### ■移住相談センター等活用促進事業(132万円)

移住相談センターは令和3年4月にオープンしましたが、コロナ禍の影響により十分活用できない状況にありました。また、コロナ禍以降、町民どうしや町外のかたとの交流の機会が減少しており、町内の活気が失われつつあります。

これを打開するため、移住相談センターの機能を拡張してコミュニティースペースとして活用することで、多様な人財との関わりの中でにぎわいの創出につなげるものです。



#### ■皆野町にぎわい創出補助金(127万円)

町全体のにぎわい創出を目的として、イベントなどを実施・開催する団体に対して補助を行います。

#### ■移住者の集い(9万円)

移住者・移住検討者・町民を巻き込んだイベントを実施します。

### ◆健康長寿のまちづくり

#### ■移動スーパー運営補助金(56万円)

ウエルシア薬局(株)と連携協定を締結し、買物困難地域・買物困難者への支援として移動販売を実施します。日用品や食料品の買い物のほか、公共料金の支払いやICTを活用した薬剤師などへの相談が可能になります。

また、店舗の薬剤師や管理栄養士が移動販売車の停車場所に出向き、健康講話も実施します。



### ◆切れ目のない子育て支援

#### ■宿題カフェ(36万円)

こども食堂開催日などの休日に、宿題や学習を支援したり、体験教室を開催したりするなど、子どもが過ごせる場を提供します。

休日に子どもが安心して過ごせる環境を整備することで、子どもの健やかな成長を促すとともに、保護者が抱える育児負担の軽減を図ります。